

地域と家庭と学校が一つになって子どもを育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生市立福生第七小学校
令和7年度 学校だより

福生第七小学校
ホームページ
URL



<https://fussa-7e.hs.fussa.school/>

所在地 福生市北田園一丁目1番地1

発行責任者 校長 菅野 恭子

令和7年11月28日 発行

「らしくなる学期」の振り返り

校長 菅野 恭子

早いもので、今年も残すところあと1ヶ月となりました。4月から様々な取り組みを行い、子どもたちも心身共に大きく成長してきたと感じます。

2学期は大きな行事が幾つもありました。「本当の楽しさ」を意識し、自分と向き合い、挑戦し、結果を受け止めながら一步一步たくましく進んできました。その成長が凛々しい表情となってきました。年末年始は今年を振り返り、新しい気持ちで次の年を迎える良い節目です。各ご家庭でも4月からの成長を語らい、新年の抱負をお子さんと一緒に考えてみてください。



「『らしくなる学期』の振り返り」

夏休み明けの全校朝会にて、「2学期は『らしくなる学期』」という話をしました。1学期は新しい環境に慣れることから始まりますが、2学期は様子が分かってきた中で落ち着いて物事に取り組めることから、所属する学年相応の姿として活躍できることの例えです。子どもたちは機会あるごとに、できるようになってきたことを振り返りながら、目指す姿を確認し、挑戦してきました。そのような中で、子どもたちの振り返りアンケート結果や教職員の実感として変わってきたことを紹介します。



学習面では、全学級において授業開始後に集中して授業に向かうまでの時間が短くなってきました。国語の授業の振り返り等では、「お話を読むのが楽しい」「授業の中で友達と考えを交流するのが楽しい」ということや初めて知った言葉や気になった言葉、心に残った言葉などを書き留める「言葉集め」を積極的に取り組む子どもも増えてきました。家庭学習も忘れずに提出できる子どもが増えています。また、来校者からは、「七小の子どもたち、丁寧に字を書く子どもが増えましたね。」という嬉しいお話も聞いています。

生活面では、体育館で実施する全校朝会や全校集会において、学級ごとに並んで入場し、開始時刻まで心を整えて静かに待てるようになってきました。全校で話を聞く際には、話し手を見て、話の内容を考えながら聞き、良い姿勢で話を聞くことができるようになってきました。



学級や学年ごとに、多少の違いや上記以外にも様々な子どもたちの成長がありますが、全体としてこのような成長があったことは大変嬉しく思っています。3学期は、次の学年に備えての「準備の学期」となります。子どもたちが達成感と成長の実感をもち、新年度に期待をもって過ごせるようにしていきます。



「運動会アンケートの御礼」

運動会アンケートの御協力、ありがとうございました。天候の影響で実施日を変更し、急遽の対応となりましたが、当日も運営や参観方法について御理解と御協力をいただきました。参観について様々な思いもあったと思いますが、温かいメッセージを実にたくさんいただきました。この場をもって、改めて感謝いたします。